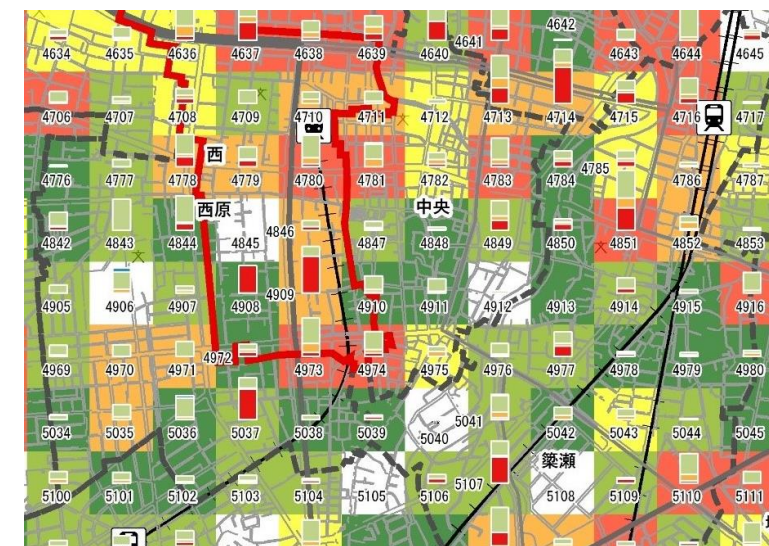


「地域協働EBPM事業」で地域の交通課題を解決！

◆あいおいニッセイ同和損害保険株式会社◆

弊社はテレマティクスデータを活用し、宇都宮市とともに地域の交通課題解決に向け取り組んでいます。地域別に自動車の走行データを収集するイベントを開催し、集積されたデータを活用することで、「地域・暮らしの安全・安心」に向けた取り組みを実施しております。

※テレマティクス： 「テレコミュニケーション（通信）」と「インフォマティクス（情報工学）」を組み合わせた造語



自動車の走行データ等を組み合わせ、作成された「ヒヤリハットマップ」

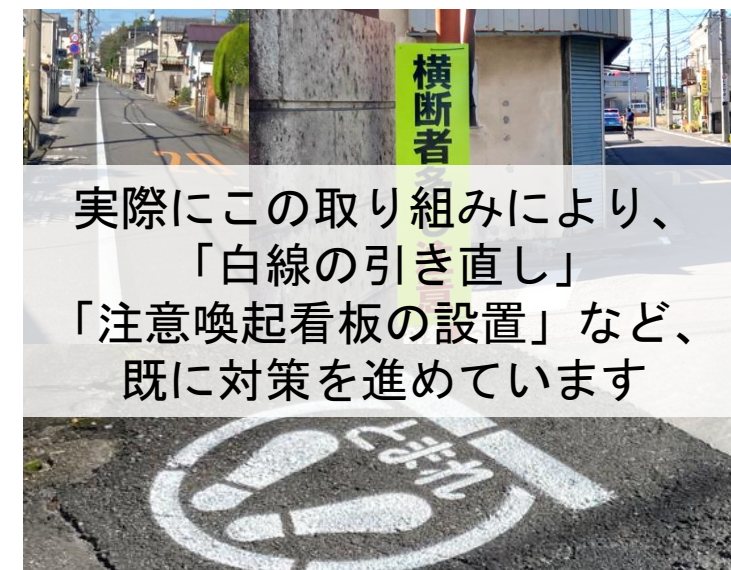
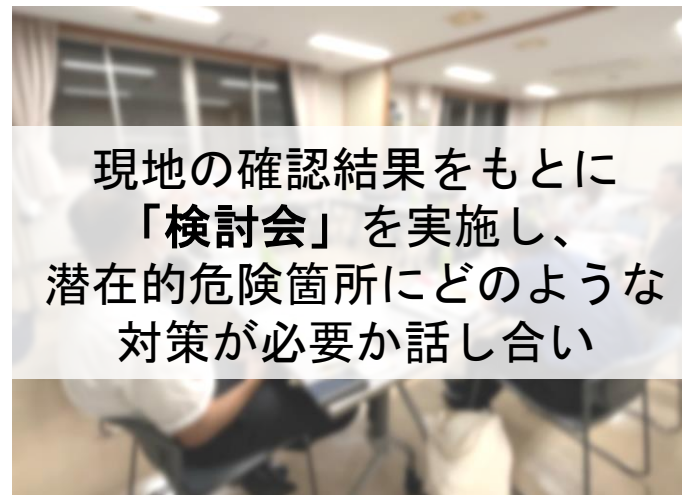
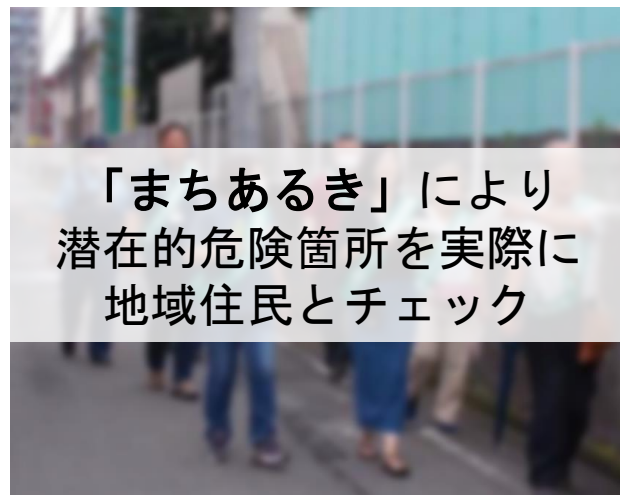
主な連携内容

- ➡ 地域・暮らしの安全・安心に関すること・・・「地域協働EBPM事業」で交通課題解決
- ➡ 防災・災害対策に関すること・・・「cmap」を活用した防災・減災
- ➡ 地方創生に資する取組に関すること・・・市内中高生向け「自動車安全運転講習会」

弊社の「地域協働EBPM事業」

弊社提供の、自動車の走行データを収集できる車載器（右図）を、地域の皆さまの自動車に設置。これにより自動車が「どこで急減速をしているか」などといったデータを収集することができる。

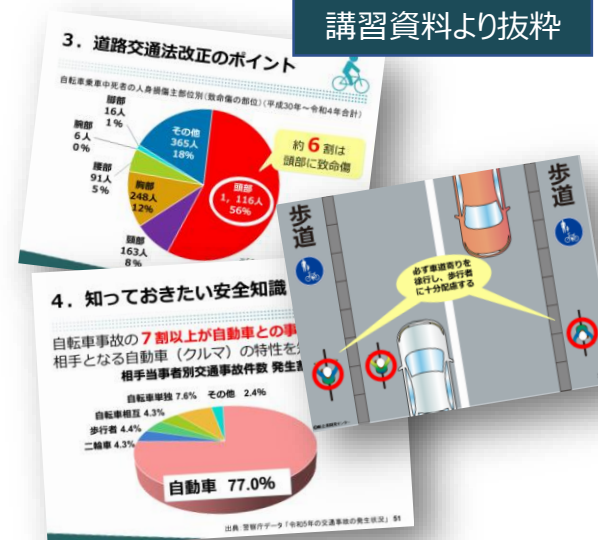
宇都宮市では、この車載器により得られた自動車の走行データ、県警の所有する事故頻度の発生頻度のデータなどを分析し、市政研究センターがオリジナルの「ヒヤリハットマップ」を作成。今後、事故が発生するかもしれない「潜在的危険箇所」を明確にした。



リアルタイム被害予測アプリ
「cmap（シーマップ）」

市内中高生向け
「自転車安全運転講習会」

講習資料より抜粋



講習会の様子



**cmapの詳細・
アプリのダウンロードは
こちら**

